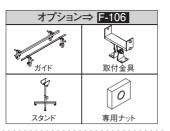
ベルトコンベア CSSK50

セレクションガイド▶F-2

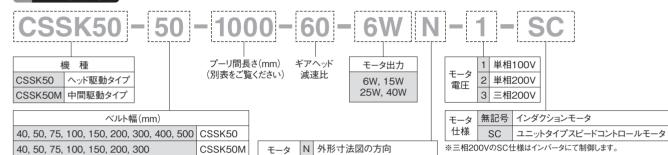
ヘッド駆動 中間駆動



- CSSK50シリーズは最も汎用性の高い コンベアです。
- モータ出力、ベルト幅のバリエーションも 豊富で様々な用途にお使いいただけます。
- ヘッド駆動と中間駆動の選択ができます。
- 中間駆動タイプは、駆動部を任意の位置 に移動できます。



型式基準



■ギアヘッド減速比と搬送速度

_ \ /			- 1/100	<u>- 12</u>											
減速	比	12.5	15	18	25	30	36	50	60	75	90	100	120	150	180
搬送速度	50Hz	0.313	0.262	0.218	0.157	0.132	0.108	0.078	0.065	0.052	0.043	0.040	0.033	0.027	0.022
(m/sec)	60Hz	_	0.313	0.262	0.188	0.157	0.132	0.095	0.078	0.063	0.052	0.047	0.040	0.032	0.027

取付方向R外形寸法図に対して勝手違い

表中の搬送速度は、モータを同期速度として計算した値を表示しています。

ー般に搬送速度は負荷の大きさに応じて表示値の2~15%減で設計してください。 スピードコントロールモータをご検討される場合は最大速度で選定してください。

仕様

■ベルト仕様

耐油性	0
耐熱性	-30~80°C
帯電防止性	0
搬送面摩擦係数	0.2~0.3
食品衛生性	0

搬送面材質	ポリウレタン含浸				
搬送面色	緑				
ベルト厚さ	0.6mm				

ベルトについて⇒ F-127

■本体質量

								(1-0)		
型式	ベルト幅	プーリ間長さ(mm)								
坐 丸	(mm)	180~500	501~750	751~1000	1001~1500	1501~2000	2001~3000	3001~4000		
	40	4.6	5.8	7	8.9	10.5	14.5	18.5		
CSSK50	50	4.7	6	7.2	9.1	10.8	14.8	18.8		
	75	5.1	6.4	7.6	9.5	11.9	15.9	19.9		
	100	5.5	6.8	8	9.9	12.4	16.9	21.4		
	150	6.6	7.9	9.1	11.6	14.1	19.1	24.1		
	200	7.8	9.1	10.3	13.3	15.8	21.3	26.8		
	300	_	11.8	13	16	19	25	30.9		
	400	_	_	15.3	18.8	22.3	29.3	36.2		
	500	_	_	18	21.5	25	32	38.9		
	40	6.2	7.4	8.6	10.5	12.1	16.1	20.1		
CSSK50M	50	6.4	7.7	8.9	10.8	12.5	16.5	20.5		
	75	7.1	8.4	9.6	11.5	13.9	17.9	21.9		
	100	7.7	9	10.2	12.1	14.6	19.1	23.6		
	150	9.3	10.6	11.8	14.3	16.8	21.8	26.8		
	200	11.1	12.4	13.6	16.6	19.1	24.6	30.1		
	300	15.1	16.2	17.3	20.3	23.3	29.3	35.2		

表中の本体質量は、モータ出力6W仕様の各ブーリ間長さにおける最大値を表示しています。 15W仕様の場合は表示値の0.5kg増、25W仕様の場合は表示値の1.0kg増、 40W仕様の場合は表示値の3.5kg増となります。

■プーリ間長さ

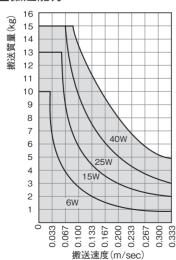
機種	プーリ間長さL(mm)					
CSSK50	192~4000 (6W) 197~4000 (15W) 219~4000 (25W) 223~4000 (40W)					
CSSK50M	308~4000 (6W) 320~4000 (15W) 335~4000 (25W) 341~4000 (40W)					

モータ・ギアヘッド⇒ F-128

- (注1)この値はモータ出力に対するプーリ間長さを表して います。ベルト幅が広い場合、最小プーリ間長さは、 ベルケ幅の2倍以上必要となります。 2倍以下の場合は特注にて対応可能です。 (蛇行防止Vサン仕様)F-135参照 (注2)ブーリ間長さが4001mm以上をご希望の場合は
- 弊社までご相談ください。

■搬送能力

(kg)



表が示す値はワークをアキュムレートしない場合の総 搬送能力値です。ワークをアキュムレートする場合は、 表の1/2程度以下でお考えください。 また、スピードコントロールモータをご検討される場合は、最大速度で設計してください。

料

